明治大学先端数理科学インスティテュート「現象数理学」研究拠点共同研究集会

錯視原理の解明とその応用

（第 14 回錯覚ワークショップ）

日時：２０２０年３月３日（火）、４日（水）

場所：明治大学中野キャンパス６階セミナー室３

一般講演申し込み受付中

錯覚に関する心理学的および数理科学的アプローチをはじめ、多様な立場からのアプローチによる研究を広く集め、その研究交流を通して、錯覚科学という新しい学術領域の形成を目指して明治大学で開催している「錯覚ワークショップ」の第１４回目です。今回は錯視原理の解明に焦点を合わせますが、これに限らず錯覚に関する研究発表を広く募り、この分野の研究者の交流の場を提供します。

この研究集会は、招待講演と一般講演で構成します。現在、一般講演を次のように募集しています。ふるってご応募ください。

申込締切：2020 年 1 月 10 日（金）

採否通知：2020 年 1 月 15 日（水）

発表申込は右の QR コードまたは下の URL から：

http://cmma.mims.meiji.ac.jp/events/jointresearch_seminars/index_2019.html#007

なお、採択された場合は、（１）Ａ４判１ページの概要および（２）Ａ４判１ページの顔写真付き略歴を 1 月 31 日までに提出していただきます。これらは研究集会の会場で配布し、（１）は終了後にウエブページで公開します。

組織委員長：杉原厚吉

組織委員：山口智彦、宮下芳明、北岡明佳、一川誠、近藤信太郎、星加民雄、森口昌樹、須志田隆道

主催：明治大学先端数理科学インスティテュート「現象数理学」研究拠点

共催：明治大学研究ブランディング事業「数理科学する明治大学」錯視学チーム

科研費挑戦的研究（萌芽）「視点を連続に動かしても錯視が起き続ける不可能立体の開拓とその応用」

連絡先：杉原厚吉（kokichis<at>meiji.ac.jp）